

完成は
平成23年
春を予定

みんなが集う楽しい都心に 生まれ変わる 創成川通と駅前通

平成23年春の完成に向け、現在工事を進めている創成川通と札幌駅前通。このたび、創成川通地上部分と札幌駅前通地下通路の整備の概要がまとまりましたので紹介します。

① 西野康造 作品

詳細 通り全体については、創成・駅前整備担当 ☎211-2641
アート作品については、市民文化課 ☎211-2261

※イラストはイメージです。今後、変更する場合があります

創成川の
アンダーパスは、
地上部に先行して
3月24日(火)に開通。
名称が「創成トンネル」
になります。

① 創成橋と周辺広場

創成川の二つのアンダーパスを一つに結び、南5条から北3条までの間を連続化。都心部を通過する車はアンダーパス、都心部に入る車は地上部を走らせることで渋滞の緩和を図ります。アンダーパス上の4車線分には、水に親しめる緑地を新たに整備します。

テーマに沿った潤いと憩いの空間を創造

歴史やイベントなど、テーマに応じた広場を設け、くつろげる空間を目指します。

① 札幌の歴史を学ぶ 《創成橋と周辺広場》

明治43年に建設された、道内でも珍しい石造りのアーチ橋を復元。橋の周囲にレンガ敷きの広場を設け、創成川の基となる用水路を開削した大友亀太郎の像などを移設し、札幌の歴史を感じてもらうスペースにします。



大友亀太郎像



札幌建設の地碑

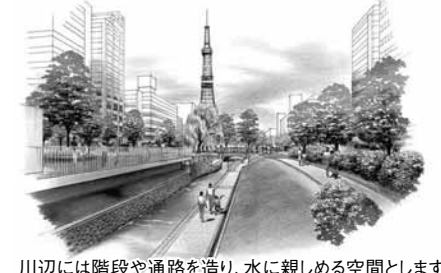
② さまざまなイベントを開催 《仮称・狸二条広場》

創成川上に幅30メートル、最大で長さ70メートルにもなる広場を設置。広場では創成川東地区や狸小路のお祭りなどさまざまなイベントの開催が可能となるほか、創成川で分断されていた狸小路と二条市場が地上でつながります。



四季折々の緑を楽しめる 《水と緑の憩いの空間》

親水緑地には、「札幌の木」であるライラック約230本を植え、初夏には満開のライラック並木を楽しむことができます。また、ハルニレのほか、サクラやモミジなどさまざまな樹種を植え、四季を感じられる空間を目指します。



川辺には階段や通路を造り、水に親しめる空間とします

EVENT イベント

完成したトンネルを歩いてみよう！ 創成トンネルウォーク

地下トンネル内を、開通前に歩いてみませんか。自動車専用のトンネルのため、歩いて通るのは今回が初めて最後の機会となります。

【日時】3月22日(日)午後1時～3時 【費用】無料

【対象】小学生以上の方500人(小学生は保護者同伴)

【申込】2月20日(金)までに、市コールセンター ☎222-4894へ電話。
多数時抽選。当選者には、はがきを送付。
当日は、当選はがきを持参。